

令和7年度泉南市通学路安全プログラム主要対策箇所 一覧表

【新家小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	完了・継続
①	市道 砂川檜井線 市道 市場長慶寺 砂川線	延伸区間 (一丘団地から 市道樽井大苗代 新家線交差まで) 既存区間 (尋春橋から砂 川北交差点まで)	市道下村大口線(通学路)は歩道 がない狭隘道路であり、徒歩通学 する児童が危険である。 府道大阪和泉泉南線(通学路)は、 歩道幅員が狭く、自動車交通量が多 いので、危険である。	府道大阪和泉泉南線の交 通量の減少を目的とした 砂川檜井線の延伸整備(バ イパス事業)と砂川北交差 点の交差点改良	泉南市	平成26年度 より	継続 (砂檜線は令 和8年度開通 予定)
②	府道 新家田尻線	新家交差点から 海手側	歩道がなく、徒歩通学する児童が 危険である。	歩道の設置	大阪府	平成26年度 より	継続 (平成28年 度)
③	府道 大阪和泉泉南線 市道 新家駅兔田線	新家交差点から 踏切を越えるま で	歩道の幅員が狭く危険。 特に踏切内の歩道幅員が狭く、歩 行者と自転車が錯綜している。	歩道の拡幅、踏切道の整備	大阪府 泉南市	平成31年度 より	完了 (令和4年度)

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	完了・継続
④	市道 新家駅宮線	新家種河神社前	歩道の幅員が狭く、歩行者同志のすれ違いが困難である。	歩道に併設している植栽帯を利用し、歩行空間の拡幅を実施。	泉南市	令和4年度より	完了 (令和4年度)
⑤	市道 新家駅高野別所線	新家野口地区	道路幅員が狭く、車両の対向時に歩行者空間にはみ出し危険	道路の拡幅及びグリーンベルトの設置	泉南市	令和6年度より	継続

【信達小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	完了・継続
①	府道 和泉砂川停車場線 市道 砂川榎井線	JR 和泉砂川駅前 (海手側)	歩道の幅員が狭いうえ、駅前への送迎車やバス等の乗入れ車両と徒歩通学する児童が輻輳し、危険である。	府道の歩行空間の整備 市道及び駅前広場の整備	大阪府 泉南市	平成 26 年度 より	継続 (府：令和 2 年 度完了)
②	府道 和泉砂川停車場線 市道 牧野山手線	和泉砂川停車場 線と牧野山手線 の交差点部分	交差点南側の市道の幅員が狭く車両が離合できず、交差点付近で停滞する車両が多く、徒歩通学する児童が危険である。	交差点改良、道路拡幅	大阪府 泉南市	令和 2 年度 より	完了 (令和 7 年度)
③	市道 砂川駅信の池線	JR 和泉砂川駅前 第二牧野踏切	歩道が整備されておらず、駅前への送迎車やバス等の乗入れ車両と徒歩通学する児童が錯綜し、危険である。また、踏切道は、歩道と車道の間にはすき間があり、児童が足を踏み外す恐れがある。	歩行者空間整備 踏切道の改良	泉南市	令和 8 年度 より	継続
④	市道 信達樽井線	泉南市役所から アピア泉南前 (大阪側)	歩道が狭小であるとともに段差等が多い。また、病院等があり車いすの通行も多く、徒歩通学する児童と錯綜し、危険である。	歩道の改良	泉南市	令和 5 年度 より	継続 (令和 7 年度 完了予定)
⑤	市道 砂川榎井線 市道 中の池砂川線	未供用区間と共 用区間の接点	通学路である中の池砂川線は歩道がなく、交通量も多いため危険である。また、砂川榎井線との交差点が整備しておらず、車両と徒歩通学する児童が錯綜し、危険である。	中の池砂川線の交通量の 減少を目的とした砂川榎 井線の整備 砂川榎井線と中の池砂川 線の交差点改良	泉南市	事業中	継続

【樽井小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	完了・継続
①	府道 鳥取吉見泉佐野線	男里7丁目	歩道がなく、徒歩通学する児童が危険である。	歩道空間の整備	大阪府	令和元年度	完了 (令和元年度)
②	市道 信達樽井線	樽井北交差点から樽井駅東交差点にかけて	歩道の幅員が狭く、段差があり危険。	歩道の拡幅、段差解消	泉南市	事業中	継続
③	府道 樽井停車場樽井線	樽井駅から府道63号樽井交差点にかけて	歩道せまく、また、途中からしかなく、徒歩通学する児童が危険である。また、近隣高校の生徒の通学が非常に多く、危険である。	歩行空間の整備	大阪府	平成29年度より	完了 (令和2年度)

【雄信小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	完了・継続
①	府道 和歌山貝塚線	幡代	歩道がなく、徒歩通学する児童が危険である。	歩道の設置	大阪府	平成26年度	完了 (平成29年度)
②	府道 東鳥取南海線	男里4丁目	既存の歩道が狭く、段差もあり、危険である。	歩道の設置	大阪府	平成27年度から平成28年度	一部対策済み (昭和橋からリバースまで) ※リバースから南海高架下までは片側にグリーンベルトを設置済み